

# ほけんだより

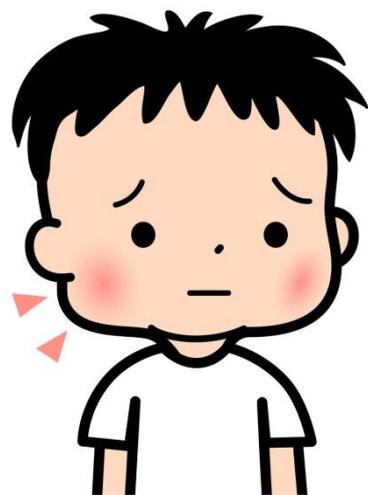
平成 28 年 6 月 3 日  
日野市立仲田小学校 保健室



## 感染症情報

日野市内近隣の小学校・本校で流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・溶連菌感染症等の感染症が確認されています。下記を参考に対策をしていきましょう。

**流行性耳下腺炎**（mumps）は 2～3 週間の潜伏期（平均 18 日前後）を経て発症し、片側あるいは両側の唾液腺の腫脹を特徴とするウイルス感染症です。唾液腺の腫脹・圧痛、嚥下痛、発熱を主症状として発症し、通常 1～2 週間で軽快します。唾液腺腫脹は両側、あるいは片側の耳下腺にみられることがほとんどですが、顎下腺、舌下腺にも起こることがあります。接触、あるいは飛沫感染で広がり、その感染力はかなり強いので注意が必要です。



流行性耳下腺炎は、第二種伝染病と指定されていて、出席停止となります。出席停止が必要とされた場合に限り、登校停止解除証明書が必要となります。登校停止解除証明書の用紙（2 枚複写）をお渡ししますので、医師に記入してもらい、登校する際に学校へ提出してください。

※市内の医療機関での証明は無料となります。

**溶連菌感染症**とは、溶連菌という細菌がのどや皮膚に感染する病気です。高熱・のどの痛みで始まり、赤い発疹が全身に広がります。初期症状はかぜに似ていますが、抗生物質での治療が必要となります。溶連菌感染症の出席停止期間は医師の判断となります。「学校感染症について」の用紙を登校する際に学校へ提出してください。（保護者記入）用紙は、学校 HP からダウンロードできます。



**お子さんの様子を確認してください。登校前には、必ず健康観察をしてください。**

### 感染症予防対策 う・ま・く・き・た・え・て

〇うがい、マスクの着用、空気の入替え、規則正しい生活、体力をつける、栄養バランスを考えた食事をする、石けんを使った手洗いをしましょう。

